

吸汗速乾加工

Sweat Absorbent Quick Dry (SQD) 加工

当社の吸汗速乾加工は、水分(汗)の吸収性・蒸散性を良くする機能に加え、洗濯脱水後の水切れを向上させることで、綿素材をより早く乾かす機能を兼ね備えた快適性に優れた加工技術です。

水蒸散性の向上
(着用時の乾燥性向上)

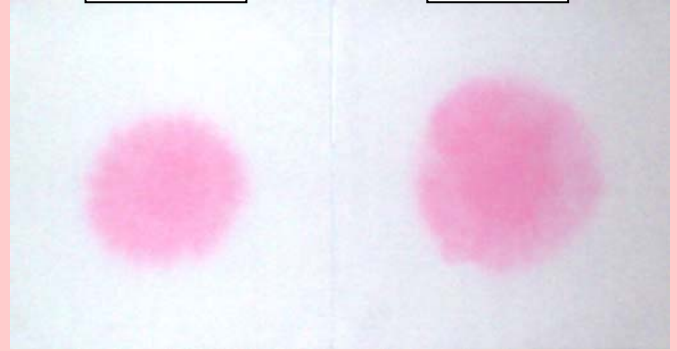
吸汗速乾加工
(SQD加工)

脱水時の水切れ性の向上
(洗濯時の含水率低下)

着用時の水の拡散性

未加工布

加工布



洗濯後の含水率：綿ブロード

未加工布	56%
SQD加工布	40%

速乾性(含水率)試験方法：家庭用洗濯機使用

1. 試験布重量測定後、試験布を含水させる。
2. 遠心脱水1分間を3回行う。
(脱水を均一にする為、1回毎に試験布の位置を変える)
3. 脱水後、試験布の重量を測定し、含水率を求める。
4. 室内でライン乾燥し、経時毎の含水率を測定する。

各社による吸汗速乾性判定基準

	吸水性	速乾性	パイレック吸水長
I 社	ニット12秒未満 織物6秒未満	65分後10%以下	織物120mm以上
IY社	10秒以内	60分後30%以下	なし
A. 吸水速乾加工	合格	合格	合格
B. 吸水速乾＋ 冷感＋抗菌加工	合格	合格	合格

使用加工剤の性状

	パラソルブSQD-10	パラソルブSQD-11
主成分	特殊脂肪酸アמיד	シリコンオイル誘導体
外 観	淡黄色乳濁液	無色透明液
イオン性	非イオン	非イオン
製品pH	6.0±1.0	6.5±1.0

推奨レサイプ及び性能（応用例）

A. 吸汗速乾加工

B. 応用加工（吸水速乾＋冷感＋抗菌加工）

- └ パラクールID-8：キシリトール系冷感加工剤（着用時の清涼感の付与）
- └ パラファインFQ-1：吸水柔軟性を持ったグレープフルーツ系抗菌剤（部屋干し時の匂い防止効果）

(1)レサイプ

A. 吸水速乾加工			B. 応用加工		
パラソルブ	SQD-10	3%	パラクール	ID-8	5%
パラソルブ	SQD-11	3%	パラファイン	FQ-1	3%
パラレヂン	LF-51	8%	パラソルブ	SQD-11	3%
キャタリスト	G-33	2.4%	パラレヂン	LF-51	8%
パラゾール	PY	2%	キャタリスト	G-33	2.4%
			パラゾール	PY	2%

(2)加工条件

パディング処理、乾燥 110℃×2分、熱処理 160℃×2分

加工素材：綿ブロード

(3) 吸水速乾性能

		A	B
水滴吸水性 (秒)	初 期	2.5	3.7
	洗濯10回	1.2	10.0
バイレック吸水長 (mm)	初 期	152	131
	洗濯10回	198	131
速乾性 (60分後の含水率)	初 期	0%	0%
	洗濯10回	0%	0%
抗菌性: 静菌活性値 (2.2以上で合格)	初 期	—	4.0以上
	洗濯10回	—	4.0以上
冷感性	初 期	—	-2.5℃
	洗濯10回	—	-2.5℃

(4) 試験法

洗濯条件 : JIS L—0217 103法

水滴吸水性 : 滴下法 JIS L—1907(a)法

バイレック吸水法 : JIS L—1907(b)法

速乾性(カケン法) : 生地中央に約0.3mlの水を滴下し温度20℃×RH50%で60分静置後の重量変化を測定した。

抗菌性試験 : 試験菌 黄色ブドウ状球菌 NBRC—12732 (織技協の統一試験法に準ずる)
洗濯時の洗剤は、JAFET専用洗剤を使用。

冷感評価法 : 25~30℃×RH40%の条件化で、水滴 1 滴(約0.03cc)を生地に滴下含浸させた後、温度センサーにて3分後の生地の温度を測定し、水滴含浸前の生地温度との差を取る。

ここに記載された資料内容は、細心の注意を払って行った社内試験に基づくものですが、御使用に際しましては十分に御試験の上、御使用下さい。
取扱いに関しましてはMSDSを御参照下さい。